

目標の柱	4	次世代の地域を担う人材の育成
基本目標(政策)	4-2	文化財の保護と活用を図ります
基本計画(施策)	4-2-1	・貴重な自然遺産と文化の保存・伝承

主管課・係	課	生涯学習課	文化財係
	係	教育委員会分室	生涯学習係
関係課・係	課	奥会津博物館	事業係
	係	館岩総合支所振興課	企画観光係

**【施策の目的と取組・現状分析】**

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①無形民俗文化財の継承団体が将来にわたって地域の民族芸能を保存、伝承していく。 ②町民が自然遺産や町の文化財、伝統芸能に対する知識と興味関心を持つ。 ③町の文化財が適切に保存伝承されている。</p>																																								
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>①無形民俗文化財の継承団体の維持。 ②奥会津博物館の入館者数の増加。 ③文化財の調査研究と町文化財としての適切な指定と保存。</p>																																								
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th colspan="2">令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 無形民俗文化財の継承団体数</td> <td>団体</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>B 奥会津博物館入館者数</td> <td>人</td> <td>4,089</td> <td>2,629</td> <td>5,000</td> <td>3,251</td> <td>8,000</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度	実績値	実績値	目標値	実績値	目標値	A 無形民俗文化財の継承団体数	団体	14	14	13	13	16	B 奥会津博物館入館者数	人	4,089	2,629	5,000	3,251	8,000	C							D							
			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度																																	
	実績値	実績値		目標値	実績値	目標値																																			
A 無形民俗文化財の継承団体数	団体	14	14	13	13	16																																			
B 奥会津博物館入館者数	人	4,089	2,629	5,000	3,251	8,000																																			
C																																									
D																																									
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ③ ほぼ目標値どおり</td> <td>各団体において担い手不足が顕著化してきている。</td> <td>④ 達成は困難</td> <td>各団体とも担い手不足のため。</td> </tr> <tr> <td>B ④ 下回った</td> <td>新型コロナウイルス感染症の影響による。</td> <td>④ 達成は困難</td> <td>新型コロナウイルス感染症の影響が継続しているため。</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ③ ほぼ目標値どおり	各団体において担い手不足が顕著化してきている。	④ 達成は困難	各団体とも担い手不足のため。	B ④ 下回った	新型コロナウイルス感染症の影響による。	④ 達成は困難	新型コロナウイルス感染症の影響が継続しているため。	C				D				<p>5 令和4年度の目標値達成の見込みと方向付け</p>																				
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																						
A ③ ほぼ目標値どおり	各団体において担い手不足が顕著化してきている。	④ 達成は困難	各団体とも担い手不足のため。																																						
B ④ 下回った	新型コロナウイルス感染症の影響による。	④ 達成は困難	新型コロナウイルス感染症の影響が継続しているため。																																						
C																																									
D																																									
<p>6 施策の目的に対して、今まで実施してきたことはなんですか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統芸能活性化委員会を支援し、町内の民俗芸能団体相互の情報交換、団体紹介パンフレットの作成・配布、必要用品(衣装等)への補助を行った。</li> <li>・奥会津博物館での調査・研究をもとに企画展や郷土の歴史講座を実施し、来館機会を設けた。</li> <li>・埋もれている貴重な文化財を調査し、新たな文化財の指定を進めた。</li> </ul>																																								
<p>7 町民等の外部意見を聴取する仕組みと反映状況を記載してください。</p>	<p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 有      <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>																																								

**【施策の振り返り】**

<p>8 「2 成果目標」に対する有効性(成果が上がった点・問題点)</p>	<p>《成果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民俗芸能団体相互の情報交換の場の提供、パンフレットによる情報発信や保存・継承への取組への支援を行い、負担軽減と意識の高揚に寄与できた。</li> <li>・博物館来場者に向けた藍染体験や歴史講座、南会津地域の村々に残る習俗を紹介する企画展を開催でき、地域の歴史や伝統を伝える機会ができた。</li> </ul> <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民俗芸能では後継者不足が課題であり、団体に対する支援だけでは限界がある。Uターン、Iターンの取組との連携など新たな対策が必要。</li> <li>・文化財の専門員が少なく、新たな調査研究を進めていく体制が脆弱。</li> </ul>
<p>9 本施策の類似性</p>	<p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 有      <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>
<p>10 本施策の効率性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化伝統の保存及び継承が施策の最優先であり、修繕や維持に要する費用も一定周期で必要となる。</li> <li>・文化財は誘客力を有しているが、その効果は直接でなく間接(波及)であり、費用対効果で測ることは難しい。活用を図るには観光分野との連携が必要である。</li> </ul>

**【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】**

<p>11 自己評価や外部意見を踏まえた施策全体の今後の方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統芸能や文化財は、かけがえのない資源であり、一度無くしてしまうと取り返しのつかないものであることから、引き続き保存・継承のための施策を講じていく。</li> <li>・奥会津博物館については、文化財の収蔵機能と活用を両立するため、魅力ある企画展の開催や管理する施設及び資料の公開や展示、さらには体験事業をバランスよく進め来場者増加を図っていく。</li> </ul>
-------------------------------------	--

<p>本資料は、適正に作成しました。</p>	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%;">担当課長氏名</td> <td style="width:50%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">廣野 友一郎</td> </tr> </table>	担当課長氏名			廣野 友一郎
担当課長氏名					
	廣野 友一郎				

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和4年度新規事業に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)			
			事業費(千円)			
			令和元年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度予算額
01	奥会津文化財等 研究員設置事業	奥会津博物 館	目的	地域に存する文化財等の調査、研究事業を推進する。		
			概要	奥会津博物館に1名の研究員を配置し、南会津地域の調査研究を実施した。		
			成果	郷土に関係する歴史・民俗の調査・研究成果を分かりやすく発信するため、企画展を開催した。		
		事業係	問題	南会津町内に散在する膨大な資料と多様なジャンルの調査・調整業務を限られた人員で行う必要がある。		
			対策	①継続	会計年度任用職員(文化財専門員)として採用した。	
			事業費	7,351	7,297	0
02	奥会津博物館所 蔵資料保存活用 事業	奥会津博物 館	目的	調査研究の成果や所蔵資料を活用し、歴史講座や企画展を実施することで、地域の歴史と文化、伝統に対する理解を深める。		
			概要	所蔵資料の活用を図るための整理・保存業務と初心者向けの歴史講座を実施した。		
			成果	調査研究の成果を発信でき、地域の歴史と伝統を周知できる機会を提供できた。		
		事業係	問題	担当できる人員に限りがあるため、事業展開の拡がりに限界がある。		
			対策	①継続	専門知識を持つ人材を育成し、執行体制を強化する必要がある。	
			事業費	563	1,113	980
03	伝統技法(藍染) の継承事業	奥会津博物 館	目的	当地域に伝わる伝統的な藍染技法の保存継承を図る。		
			概要	藍染講座を開催し、藍染技法の継承を図った。		
			成果	藍染講座を年17回開催し、受講者には経験値に応じより高い技術習得に挑戦していただくことで技術の向上につなげた。		
		事業係	問題	今後、技術指導者の減少により、事業の継続が難しくなることが予想される。		
			対策	①継続	経験年数の多い受講者を対象に、技術指導後継者の育成を重点的に行う。	
			事業費	955	575	698
04	旧南会津郡役所 管理運営事業	奥会津博物 館	目的	福島県指定重要文化財である旧南会津郡役所を一般公開し、活用及び保存管理する。		
			概要	「西町区」を指定管理者として、管理運営を委託した。		
			成果	概ね計画どおりの管理運営ができており、年間を通じた本町の観光資源として誘客に寄与した。		
		事業係	問題	雪害による改修工事や建物の老朽化による修繕の必要な箇所があり今後の維持管理体制を整える必要がある。		
			対策	①継続	計画的な修繕計画と早期の管理運営計画の整備が必要。	
			事業費	2,876	2,742	3,270
05	指定文化財保存 活用事業	生涯学習課	目的	貴重な文化財を適切に保存管理し、後世に継承する。		
			概要	管理する馬宿の茅葺屋根及び土壁の修繕、染屋の茅葺き屋根葺き替え工事を行った。		
			成果	貴重な文化財の保護と活用が図られた。		
		文化財係	問題	茅の確保や茅葺職人の担い手の減少、修繕のための財源確保が課題である。		
			対策	①継続	地元企業と連携し茅葺職人の育成や指定文化財の良好な保存を計画的に進め、継続した有効活用を図る。	
			事業費	16,507	4,710	9,350
06	駒止湿原保存事 業	生涯学習課	目的	国指定天然記念物駒止湿原の自然環境を将来にわたって適切に保存・管理するとともに、環境学習や観光資源として活用する。		
			概要	入山者による盗掘や踏込の防止と生態系保全のため監視活動を実施する。また、ニホンジカによる食害対策として防鹿柵の設置や維持管理を行った。		
			成果	監視活動や看板等による周知により、入山者のマナー向上が図られた。防鹿柵設置によりニホンジカによる食害が減少した。		
		文化財係	問題	イノシシによる水芭蕉の食害、湿原内の掘り起こしが増加している。		
			対策	①継続	有識者より意見を徴してイノシシ対策を実施する。	
			事業費	5,312	3,370	3,810
07	地域伝統文化総 合活性化事業	生涯学習課	目的	伝統芸能の保存伝承を図り後世に継承する。		
			概要	町内の伝統芸能活団体を構成員とする伝統芸能活性化化実行委員会を支援し、伝統芸能団体相互の情報共有と活動に必要な補助を行った。		
			成果	伝統芸能に必要な用品(衣装等)の更新が図られた。		
		文化財係	問題	指導者及び継承者の高齢化、継承者の減少が課題である。		
			対策	①継続	各団体が抱える課題は様々であるため、きめ細かな支援を検討し実行する。	
			事業費	940	520	367
08	前沢曲家集落保 存対策事業	生涯学習課	目的	国選定重要伝統的建造物群保存地区である前沢曲家集落の保存対策を行い後世に継承する。		
			概要	保存計画に基づき修繕等に対する補助を実施するとともに、火災報知器等の設置を行い、防災情報ネットワークシステムを整備し運用を開始した。		
			成果	集落内の茅葺き屋根が修繕され景観の維持につながった。クラウドシステムによる火災報知器を導入し、防災体制が強化された。		
		文化財係	問題	茅葺き屋根の修繕には多額の費用が掛かるため、財源の確保が課題となる。		
			対策	①継続	計画的な修繕を進めるとともに、国庫補助等を活用して負担軽減を図る。	
			事業費	28,027	28,179	29,520

09	田島祇園祭屋台歌舞伎保存事業	生涯学習課	目的	本町の代表的な伝統芸能である田島祇園祭屋台歌舞伎の保存・伝承する。			
			概要	田島祇園祭屋台歌舞伎保存会による公演の実施と保存・伝承活動に対する補助を行った。			
			成果	新型コロナウイルス感染症の中でも、屋台格納庫前で上演するなど最低限の活動はできた。田島小3年生の総合学習では歌舞伎の授業を行い、成果発表の場として12月に保存会と小学校合同の特別公演を開催した。			
		芸術文化係	問題	少子化の影響により、役者の担い手である子どもの人数が減少している。			
			対策	①継続	田島小学校以外の小学校でも歌舞伎ワークショップを実施する。日本の伝統芸能であり、南会津地域に古くから受け継がれる「習い歌舞伎」の楽しさを体験させて、子供歌舞伎役者の増加につなげる。		
			事業費	17,457	5,142	7,878	11,500
			目的				
概要							
成果							
10			問題				
			対策				
			事業費				
			目的				
			概要				
			成果				
			問題				
対策							
事業費							
11			目的				
			概要				
			成果				
			問題				
			対策				
			事業費				
			目的				
概要							
成果							
12			問題				
			対策				
			事業費				
			目的				
			概要				
			成果				
			問題				
対策							
事業費							
13			目的				
			概要				
			成果				
			問題				
			対策				
			事業費				
			目的				
概要							
成果							
14			問題				
			対策				
			事業費				
			目的				
			概要				
			成果				
			問題				
対策							
事業費							
15			目的				
			概要				
			成果				
			問題				
			対策				
			事業費				
			目的				
概要							
成果							
16			問題				
			対策				
			事業費				
			目的				
			概要				
			成果				
			問題				
対策							
事業費							
事業費の合計(千円)			79,988	53,648	55,873	51,065	